

保存版

# 地域のつながり 多々良の防災

多々良公民館・第八小地区防災計画



これは地区みんなの  
「防災の約束」を決めた  
大切なものだぽん！  
ふだんからよく読んで、  
もしもの時に備えるぽん！

2026年2月発行

<多々良公民館・第八小地区防災まちづくり委員会>



# たたら防災ルール3か条

**防災** とは？ ⇨ 災害から 命を守るために 準備すること

災害はいつ発生するわからないため、日頃から備えておきましょう。

また、ひとたび被害が出た時には、近所同士で声を掛け合い、地域全体で助け合う体制づくりを進めましょう。

## ルール1

**自分事**として考える**備蓄**の準備



## ルール2

いざという時のために災害時に  
どうするのかを**家族**で話し合う



## ルール3

自ら進んで**情報**を**収集**する



## 自宅の浸水度をチェックしよう！

自宅が浸水しない・床下浸水まで ⇒ そのまま自宅避難しよう！

自宅が浸水するかもしれない➡ 浸水しない地区へ避難(親戚や友人宅、避難所)





# 1 命を守る防災マップ（高根町）

3



# 1 命を守る防災マップ (高根つつじ野区)







# 1 命を守る防災マップ（松沼町）

地震時は倒木等  
に注意

## 市 多々良沼公園

AED

多々良公園  
管理事務所

松沼県営住宅  
水害時：3階以上

冠水

松沼町会館

松沼県営住宅  
水害時：3階以上

## 松沼町

第八小へ

休泊

松沼町集会所

セブンイレブン

道路と畑に段差

狭い道路

狭い道路

館林市障がい者  
総合支援センター

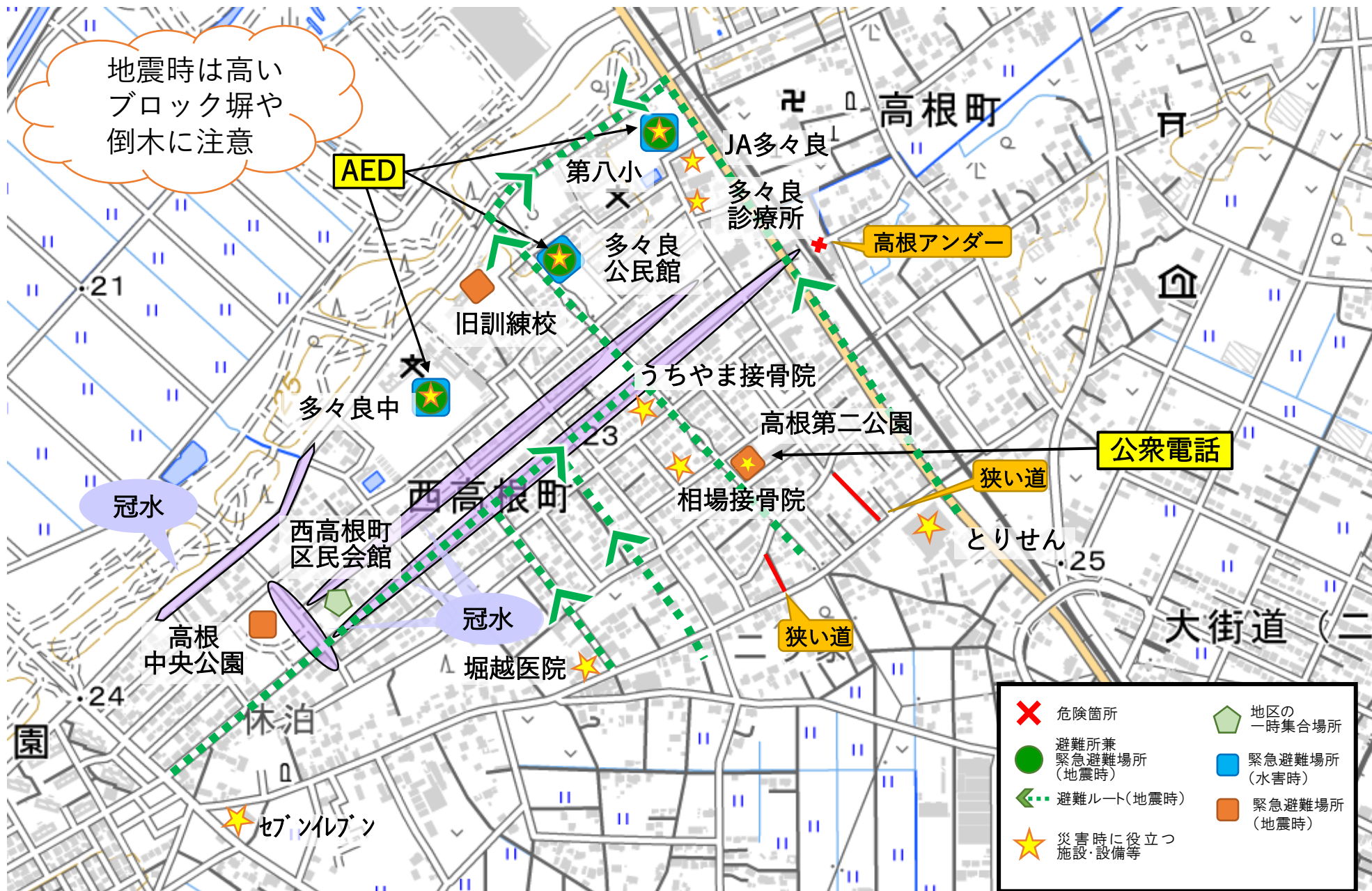
AED

小曾根整形外科

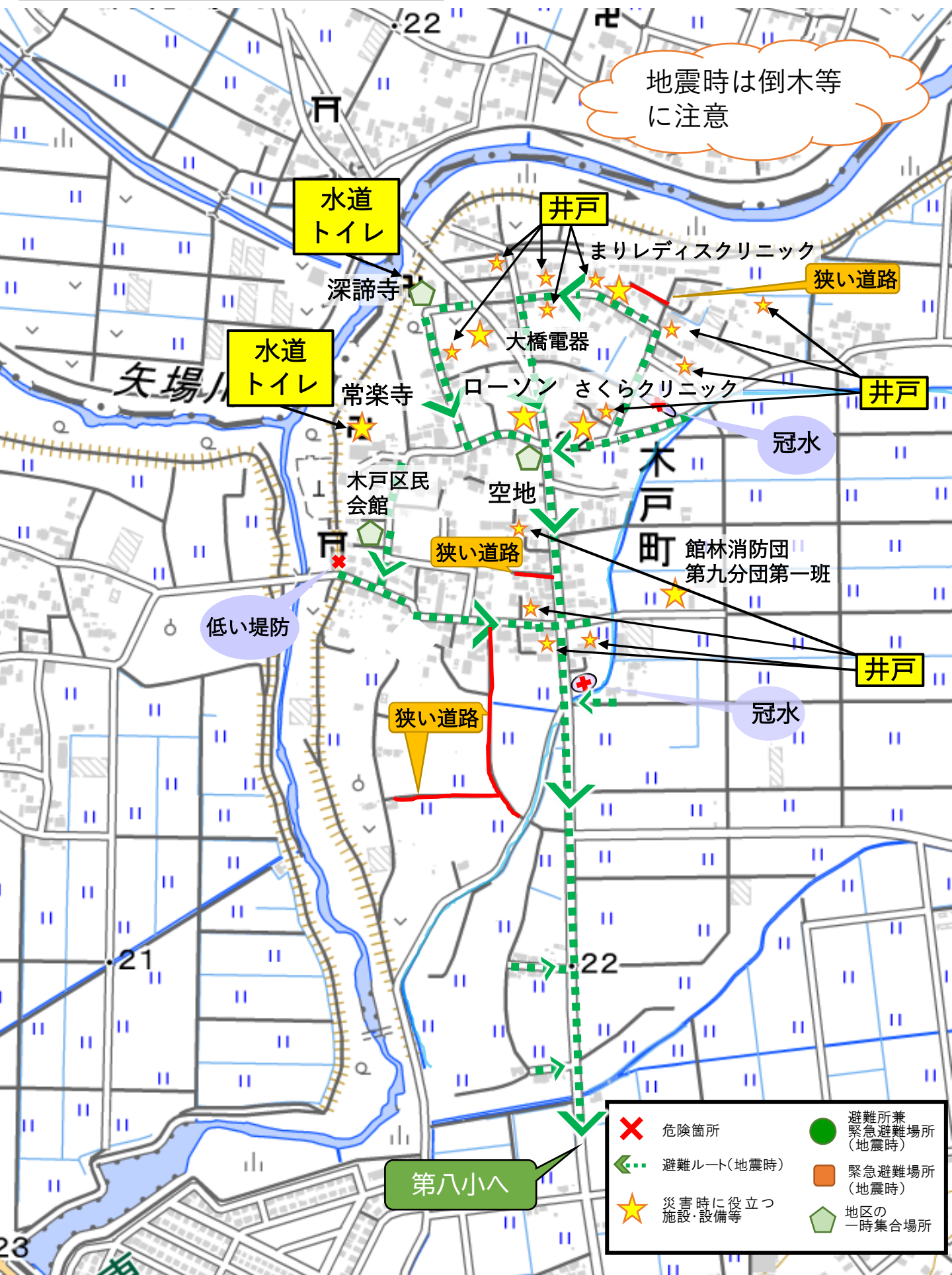
- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| ✕ 危険箇所            | 地区の一時集合場所   |
| ● 避難所兼緊急避難場所（地震時） | 緊急避難場所（水害時） |
| ➡ 避難ルート（地震時）      | 緊急避難場所（地震時） |
| ★ 災害時に役立つ施設・設備等   |             |



# 1 命を守る防災マップ（西高根町）



# 1 命を守る防災マップ（木戸町）





# 1 命を守る防災マップ（日向町）

地震時は倒木等  
に注意



## 2 避難対策

■ 避難のしかた(いつ?どうやって?)

# 地震 編

**グラッ** ときたら、  
み まも  
**まず身を守る!**

1  
まずは備えを!

自助

1週間分の備蓄



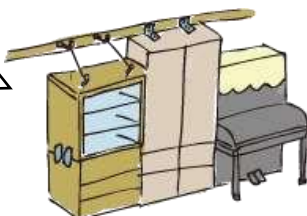
非常持出品  
の準備  
(薬・眼鏡・  
貴重品等)



地区の集合場所・  
避難所までの道  
順を確認



家具の固定・  
転倒防止策を  
しよう



ペットについて



2  
地震発生

自助

3  
安全確保

家にいる

揺れが収まったら

外出  
中

帰宅できる

安全確認と  
避難準備

帰宅できない

最寄りの  
避難所へ

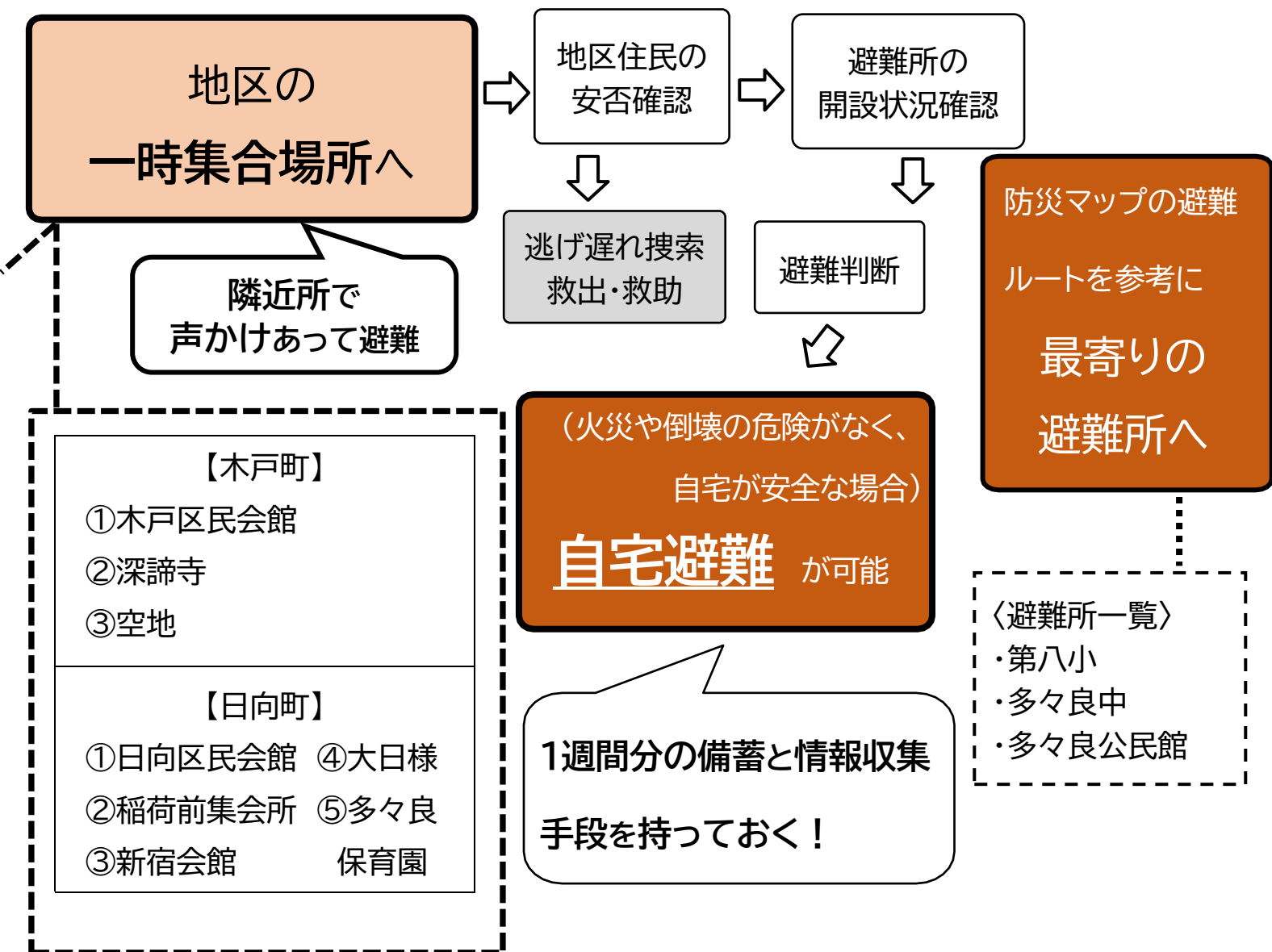
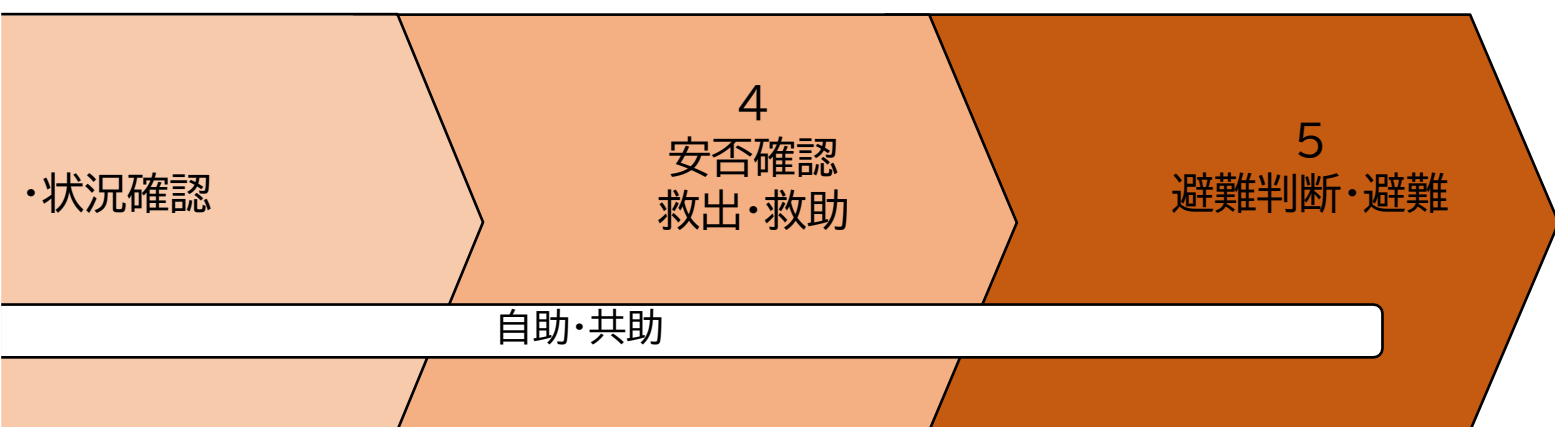
〈地区の一次集合場所 一覧〉

<b>【高根町】</b> ①高根区民会館	<b>【松沼町】</b> ①松沼町会館 ②松沼町集会所
<b>【高根つつじの区】</b> ①コミュニティセンター ②高根つつじ野運動公園	<b>【西高根町】</b> ①西高根町区民会館 ②高根中央公園 ③高根第二公園
<b>【北成島町】</b> ①北成島町区民会館	

災害時にペットを守れるのは飼い主だけ。普段のしつ  
一緒に避難できるようペットの避難セット(ペットフー



日頃の備えと、災害時の行動を確認しておきましょう！



けが最も有効な防災対策です。  
ド・シーツなど)も持ち出せるようにしておきましょう。

# 水害 編

1

日ごろの備え

自助

全員が かならず確認しましょう

自宅が浸水するかしないかを確認

(P.2 「自宅の浸水度をチェック！」参照)

## 1. 避難する先を決めておく

★ ポイント: 浸水しない地域に避難

## 2. 避難ルートを検討・確認

★ ポイント:  
防災マップの冠水箇所を  
避けて、安全な道で!



## 3. 備蓄・非常持出品の準備



★ポイント:  
ほかの人と共有できな  
いもの(薬など)から  
優先して準備

2

台風発生・

自助

テレビ、スマホなどから  
最新情報を入手

【テレビ】データ放送

(リモコンの d ボタンを押す)



【スマホ】防災アプリ

アットインフォカナル

「@InfoCanal」



避難情報  
発令の流れ

自主避難

気象状況の  
悪化

発表時  
の状況

住民の  
行動

自宅にいることに不安を感じ  
るかた、遠方へ  
避難するかたは避難開始

日頃の備えと、災害時の行動を確認しておきましょう！

3  
大雨時

4  
避難

自助・共助



**浸水しない地域**へ避難！

**自宅避難** (自宅が浸水しないならそのまま)

友人・親せき宅へ

車中泊

避難所へ

要支援者への  
電話連絡・  
声かけ  
(地区役員)

避難所の  
開設確認



〈浸水しない地域の避難所〉

第八小、多々良中、多々良公民館

避難情報は順番通りになるとは限りません。危ないかと思ったら、すぐ避難開始！

避難情報

**高齢者等避難**

**避難指示**

**緊急安全確保**

警戒レベル

**3**

**4**

**5**

災害発生のおそれあり  
市：避難所の開設

災害発生のおそれが高い

災害発生か、  
その直前  
(堤防決壊など)

避難に時間のかかるかた  
(高齢者、障がい者など)は  
**避難開始**

危険な場所から  
全員避難

ただちに  
高い建物へ！

浸水地域に住むかたは、レベル3で避難する！

## 2 避難対策

### ■ 要配慮者対策

# 災害時に助けが必要な方

災害時には、特に配慮を必要とする方(「災害時要配慮者」)への支援が必要となってきます。「災害時要配慮者」とは、高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、外国人などがあげられます。

「災害時要配慮者」に対しては地域全体で支援を心がけましょう。



必要な配慮は一人ひとり違ってきます。

まずは、地域にどのような人がいるのかを、日頃の近所付き合いから把握しておきましょう。

また、要配慮者は普段と違った環境におかれると体調を崩しやすくなる方が多いため、災害時における避難も自宅避難をされる方が想定されます。

そのため、普段からの付き合いがより一層大切になってきます。



災害時に、家族以外の手助けがないと、避難できないかたは、日頃からの近所付き合いを大切にして、災害時に助けが必要なことを地域のかたに知ってもらい、地域と一緒に防災について考えることが大切です。



声かけ



一緒に



## 一緒に避難する時のポイント(一例)

自力避難できず、地域の助けが必要なかたと一緒に避難する際は以下の点に注意しましょう！

高齢者  
傷病者  
のかた

- ・ できるかぎり複数の人で対応する。
- ・ 緊急のときは、おぶるもしくは担架で避難する。

目の  
不自由なかた

- ・ つえを持つ手と反対側のひじのあたりに軽く触れるか、腕や肩をかして半歩くらい前をゆっくり進む。
- ・ 階段などの障害物を説明しながら進む。
- ・ 方向や位置は、時計の文字盤の位置で伝える。

耳の  
不自由なかた

- ・ 筆談は要点をわかりやすく。
- ・ 手のひらに指先で字を書く方法でもよい。
- ・ 話をするときには、顔をまっすぐ向け、口を大きく動かしゆっくりと話す。

車いす  
のかた

- ・ 1人で援助が困難なときは、近くの人に協力を求める。
- ・ 車いすは、階段では3、4人で援助する。上がるときは前向きに、下がる時は後ろ向きに移動する。

外国人  
のかた

身振り、手振りで話しかけ、孤立させない。

### 3 計画の進め方

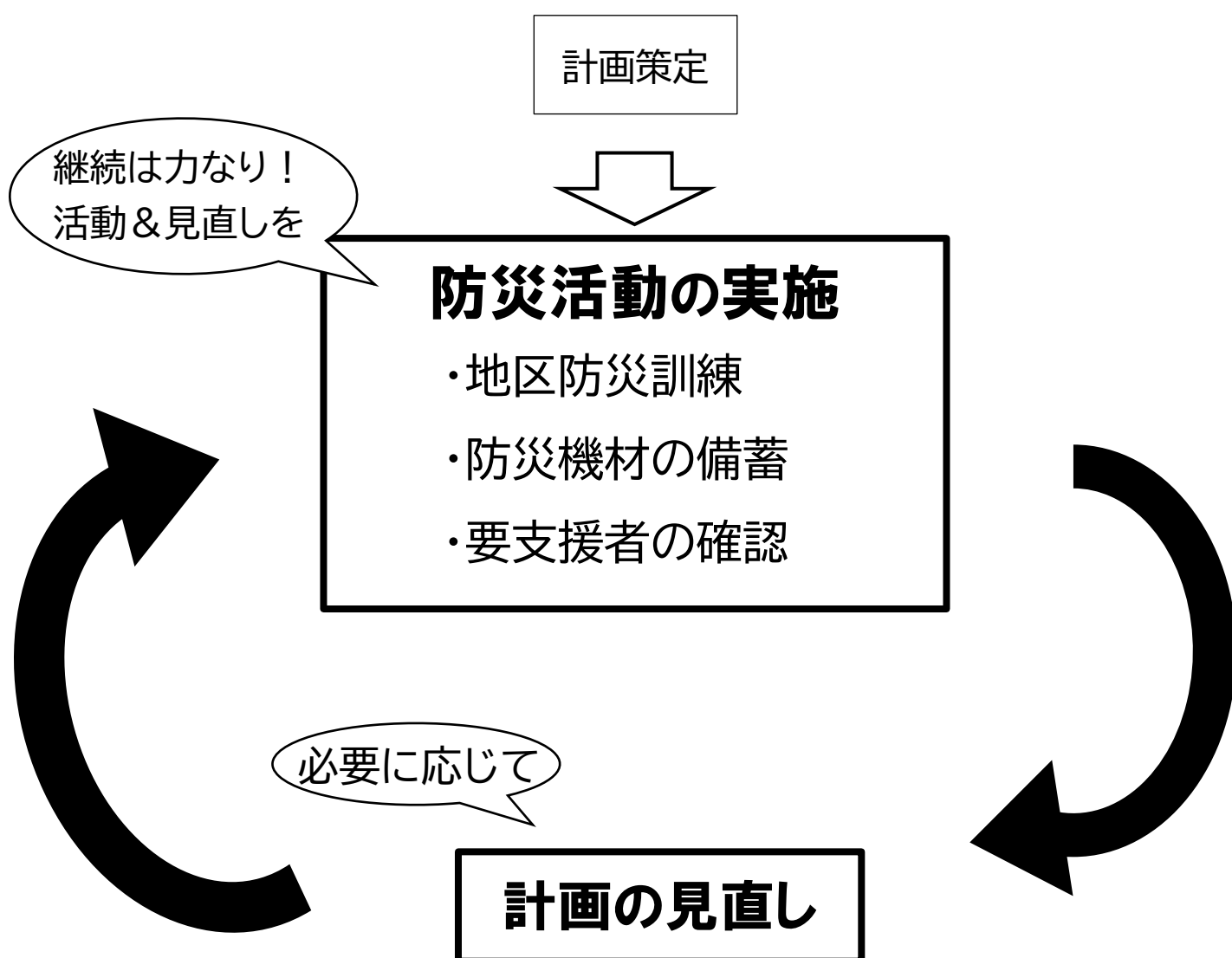
#### ○ 防災活動への取り組み

地区防災計画策定後は、多々良公民館・第八小地区防災まちづくり委員会を中心に、防災活動に取り組む。

#### ○ 計画の見直し

防災訓練や避難訓練を実施しながら、計画の不足や不備がないか確認を行う。

確認の結果、見直しが必要と判断した場合には適宜見直しを行い、計画を更新しながら、より良い活動に改善していく。



令和7年度 多々良公民館・第八小学校地区防災まちづくり委員会

No.	名前	所属団体等
1	■■■■■	高 根 町 自 主 防 災 組 織
2	■■■■■	高 根 町 自 主 防 災 組 織
3	■■■■■	高 根 つ つ じ 野 区 防 災 会
4	■■■■■	高 根 つ つ じ 野 区 防 災 会
5	■■■■■	北 成 島 町 自 主 防 災 会
6	■■■■■	北 成 島 町 自 主 防 災 会
7	■■■■■	松 沼 町 防 災 会
8	■■■■■	松 沼 町 防 災 会
9	■■■■■	西 高 根 町 自 主 防 災 隊
10	■■■■■	西 高 根 町 自 主 防 災 隊
11	■■■■■	木 戸 町 防 災 組 織
12	■■■■■	木 戸 町 防 災 組 織
13	■■■■■	日 向 町 防 災 組 織
14	■■■■■	日 向 町 防 災 組 織
15	■■■■■	第 八 小 学 校
16	■■■■■	日 向 駐 在 所

事務局:多々良公民館

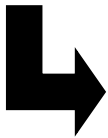
# もしものときの我が家の行動メモ

## 地震のとき

なにを持って

どこへ行く？

①地区の一時集合場所を書こう：



②もしもの時の避難先に○つけしよう

自宅 ・ 最寄りの避難所 ・ 車中泊 ・ その他

## 大雨・台風のとき

なにを持って

どこへ行く？

①自宅の浸水度をチェックしよう(P.2)

浸水しない地域の避難先に○つけしよう

(浸水しないので) 自宅にいる ・ 浸水しない避難所へ

車中泊 ・ その他